

指定管理者最終総合評価

江戸川区立障害者就労支援センター			
評価項目		評価理由	
1	施設運営に関する事務	開所時間の延長により、相談部門の区市町村就労支援事業の登録者数が令和元年12月現在1733名、相談件数ともに都内でも1、2位を争う規模になった。障害種別に関係なく幅広い相談に対応している。また区内就労支援事業所のネットワークを構築し、各種イベントへの出店等、就労を目指す障害者の社会体験の機会を拡げている。	
2	利用者サービスに関する事務	利用者満足度調査では80%以上が「満足」と回答するなど評価が高い。また就職した後の定着支援について、法内のサービスの生活支援の他、交流会等も企画し、就労が継続するよう環境作りに努めている。	
3	施設の維持管理に関する事務	シルバー人材センター他、他事業が使用する施設を一括で管理している。また、面談スペースの工夫、夜間の出入りに関しての安全管理等、施設の構造上管理が難しい部分も的確に対応している。	
4	経理管理等に関する事務	職業評価、訓練等で使用するツール等を計画的に導入し、就労支援業務の質の向上に努めている。	
5	当初提案の計画に対する目標の達成	概ね達成されていた。	
評価点		配点	得点
		120	108
評価率		90%	
総合評価	【講評】		
A	施設の管理運営は適切に行われた。相談、授産、訓練3つの部門の中で、区市町村就労支援（相談）、就労移行支援事業、就労定着支援事業、就労支援ネットワーク事業等を着実に展開し、且つ区内就労支援事業所の中心的な役割を担った。東京都にも積極的に課題を提起し、他区の就労支援センターとも積極的に連携を図った。令和2年度からは、更に計画相談支援事業を開始し、相談部門の更なる強化が期待される。		

●総合評価の基準（得点率）

A：90%以上、B：70%以上90%未満、C：50%以上70%未満、D：40%以上50%未満、E：40%未満